

全国銀行協会と韓国銀行連合会の共同セミナー

2023年10月3日 14:00～

<冒頭>

- 金融庁長官の栗田です。本日、全国銀行協会と韓国銀行連合会の共同セミナーが、Japan Weeks のイベントの一つとして開催されるに当たり、ひと言お祝いの言葉を申し述べさせていただきます。
- キム・ジュヒョン韓国金融委員長ならびに韓国銀行業界の皆様におかれては、この機会に日本にお越しくださり、心より歓迎申し上げます。

<日韓の金融協議の再開について>

- 日韓両国間においては、本年3月以降、首脳同士で率直かつ建設的な意見交換が活発化し、各分野における対話や協力関係の強化に向けた取組みが進展しています。
- そして、本日午前中、キム・ジュヒョン韓国金融委員長と私とで、今後の日韓金融当局間の連携強化の方向性や今後の展望等について意見を交わし、本年12月に、日韓の金融協議を再開することについて合意しました。日韓の金融協議の開催は、2016年以来7年ぶりとなります。
- 本日の会談では、気候変動や金融サービスのデジタル化といった金融分野における両国の共通課題を中心に、今後、双方の知見を共有していくことが有益であるとの認識を、キム・ジュヒョン委員長と共有しました。

<両国間の交流の展望について>

- 本日のセミナーにおいても、韓国側から、金融のデジタル化に関するプレゼンが、また日本からは、トランジションファイナンスを含むGX（グリーントランスフォーメーション）の取組みに関するプレゼンが予定されていると承知しております。
- こうした分野をはじめ、日韓両国の民間金融機関においても、顧客に提供するサービスの質的向上等のため、すでに様々な連携・協力が行われていることかと思えます。
- 今後とも、両国における金融システムの安定や金融サービスの更なる充実に向け、官民ともに互いの知識や経験を共有し合っていくことは、有意義なことと考えております。本日の共同セミナーにおいても、参加者の皆様による建設的な議論が行われることを期待して、私のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

（以上）